

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成27年6月9日
タイトル	みんなで育苗しています！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成27年6月3日（水）福山市立駅家西小学校で稲の育苗の様子を取材しました。

駅家西小学校5年生60名は、5月15日（金）籾蒔きをしました。籾蒔きをした箱苗は日当たりの良い校長室前へ運ばれて、たっぷり水を撒いて布を被せ芽が出るのを今か今かと待っていました。

10日ほどして芽が出て、水土里ネット福山の組合員の岡田国彦さんの指導で、子ども達の水まきが始まりました。最初は、シートをめくって水をやりまたシートを被せていましたが、苗がよく成長したので、シートを外して水やりをしています。

子ども達は、1日3回2人一組で丁寧に水が行き渡るように水まきをしています。5年生全員が水まきできるように順番にしているそうです。



籾蒔きして、たっぷり水を撒きました！



こんなに苗が成長したよ！

去年ひいおばあちゃん家の田んぼに入ったよ。学校の田植えがとても楽しみ！



ぼくは、初めての田植えだから、すごく楽しみにしている！

二人とも田植えをとても楽しみにしているようで、上級生の子から田植えの時にヒルにかまれた話を聞いているらしく「ヒルにかまれたらどうしよう。」とドキドキしている様子でした。

農業体験の事が、上級生の子から下級生に伝わっている事がわかりました。

6月15日に約500㎡のほ場へ田植えをします。60名の子ども達ほとんどが初めての田植えとなります。

子ども達は、籾蒔きから育苗、田植え、そして稲刈りまで、町内会長さんをはじめ地域の方々の協力によって、すべて手作業で昔ながらの農業体験をすることとなります。この貴重な体験を通じて、農業や環境など様々な分野に関心を広げていってほしいです。

水土里ネット福山では、引き続き子ども達の農業体験の様子を取材したいと思います。